



認定番号 M1902

CFRP加工用ドリル『SCUTDRILL(スカットドリル)』

SCUTDRILL(スカットドリル)



切削負荷を分散する独特の刃形状

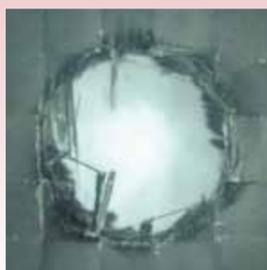


先端部

バリ・デラミの抑制

穴径の安定性

工具寿命の飛躍的向上



右:従来のドリルによる穴
左:スカットドリルによる穴

製品概要

「SCUTDRILL(スカットドリル)」は、CFRP(炭素繊維強化プラスチック)の穴あけ工具です。

CFRPは、炭素繊維と樹脂でできているため、アルミより軽く鉄より強靱であるがゆえ、近年では自動車や航空機の構造部品などに多く使用されてきております。

しかし、CFRPは多積層された材料で、且つ炭素繊維自体が強靱なため、

- ・穴加工時に工具刃先の磨減が激しく工具の低寿命
 - ・穴の入口や出口にバリ・層間剥離(デラミネーション)が発生
- など穴加工が困難とされています。

SCUTDRILLは、タップのねじ山による逐次切削を応用した弊社独自の刃形状により、切削負荷を分散することで、バリや層間剥離(デラミネーション)の発生を抑制することができ、工具寿命を大幅に向上させることが可能になりました。

工具サイズ: D=4.85, D=6.38, D=7.975

製品のセールスポイント

■ 穴品質の向上、加工コスト低減

SCUTDRILLは、タップのねじ山による逐次切削を応用した弊社独自の刃形状が特徴です。

先端刃で穴を切り開き、多数の円周刃で徐々に穴を切り広げていき、切削負荷を分散することによって、

- ・穴の入口や出口に発生するバリ・層間剥離(デラミネーション)を抑制
- ・穴径の安定性(穴径の変動差 ± 0.01 mm以下)
- ・工具寿命の飛躍的向上(2倍以上)

■ 特許取得

日本の他、欧州・中国・米国でも特許権を取得しております。

会社名 株式会社ミヤギタノイ

代表者 代表取締役社長 田野井 優美

連絡先

〒989-0537 宮城県刈田郡七ヶ宿町字萩崎15-1

TEL.0224-37-2211 FAX. 0224-37-2213

E-mail tomokazu_tabe@tanoi-mfg.co.jp URL <http://www.tanoi-mfg.co.jp/>



みやぎ
優れMONO